

就労支援における多様なメニューづくり ～つかう、つくる、つながる～

(公財) 沖縄県労働者福祉基金協会
就労支援コーディネーター

名嘉 泰

【はじめに】

自立

それぞれの自立。

人の手を借りずに1人で何でもできること、でもいいけれど、
いろいろな仕組み・つながりを活かしながらその人なりの生活を
成り立たせること、でもいい。

「社会的孤立」から抜け出して、つながりを持って、その人なりの
生活を成り立たせることが自立。

就労支援

それぞれの仕事。

フルタイムの就職につなぐこと、でもいいけれど、
その人なりの生活に就労の場面を組み入れてその人なりの自立を
実現すること、その手伝いをする事、でもいい。

【就労支援の役割】

★ 支援の仕組みをつくること

⇒相談者向け

⇒就労先向け

★ 実際に支援すること

⇒相談者向け

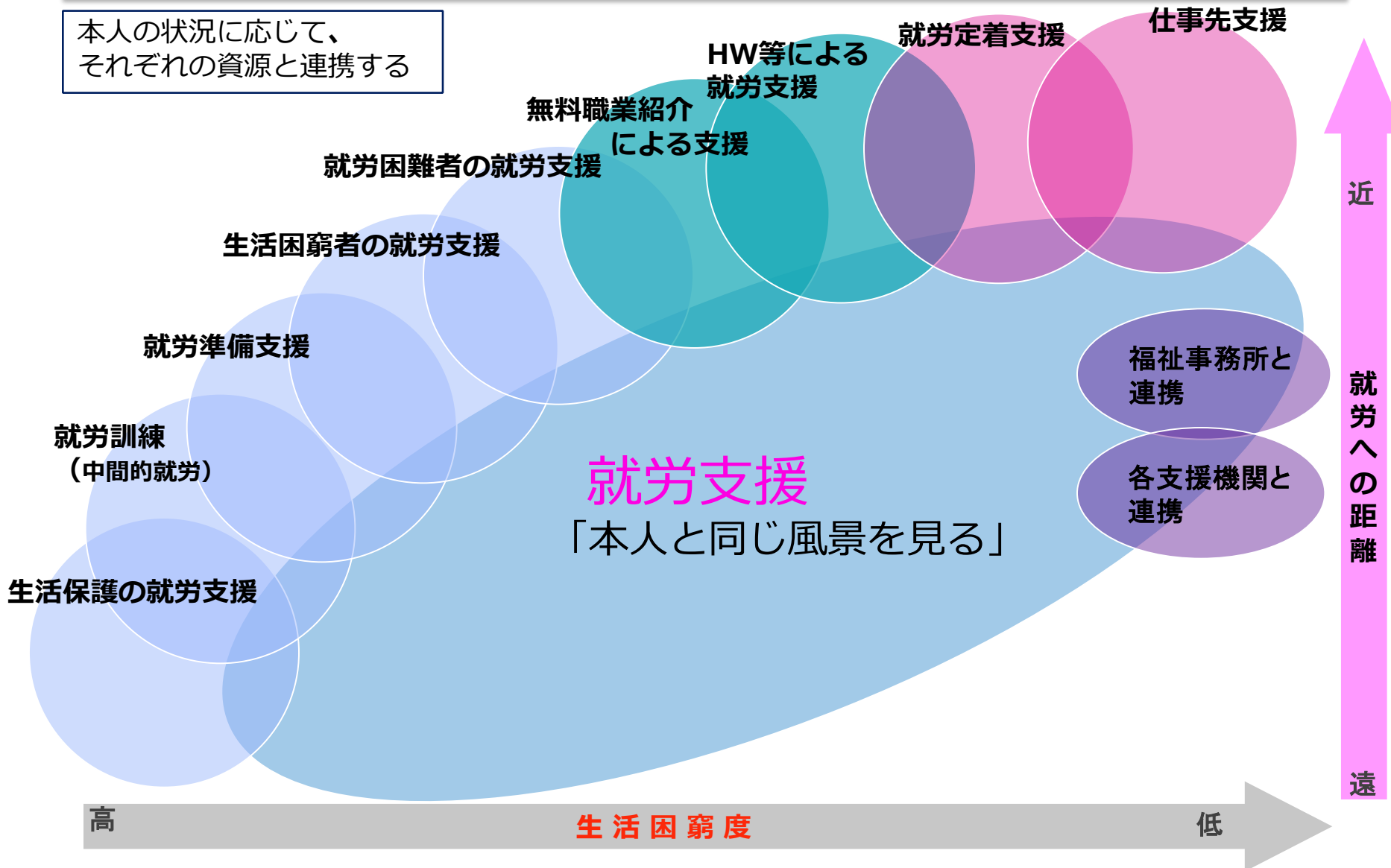
⇒就労先向け

ここでは、おもに

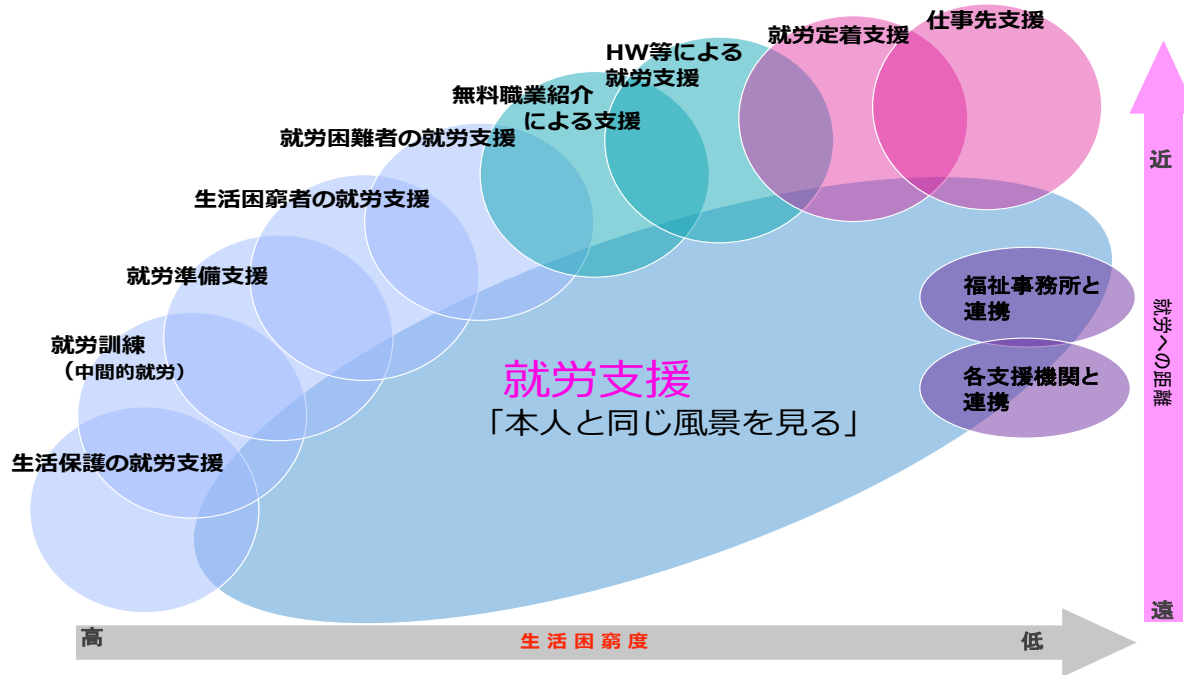
「相談者向けの支援の仕組みづくり」 について

【就労支援の全体像 1】

本人の状況に応じて、
それぞれの資源と連携する



【就労支援の全体像 2】

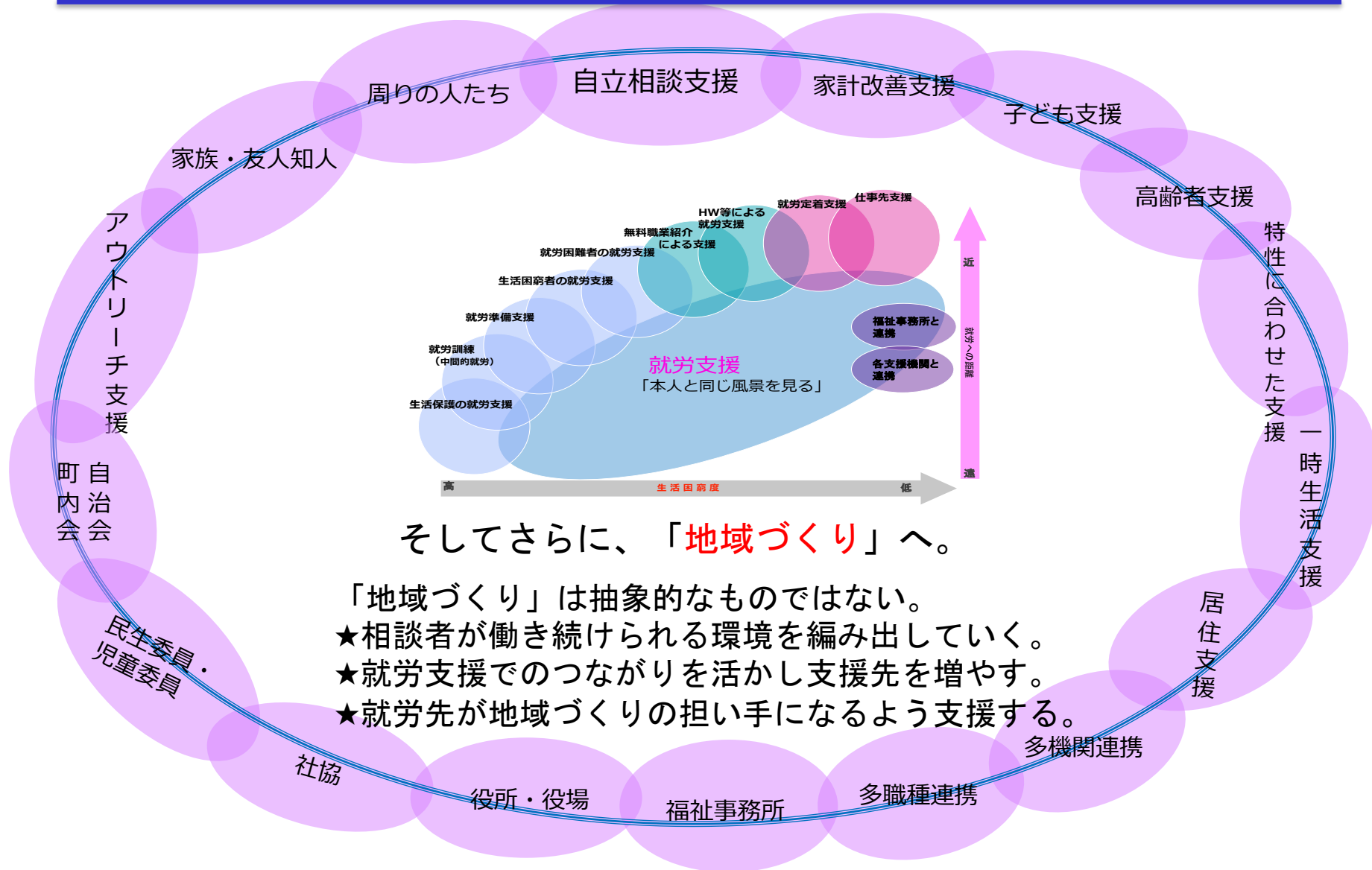


そしてさらに、「地域づくり」へ。

「地域づくり」は抽象的なものではない。

- ★相談者が働き続けられる環境を編み出していく。
- ★就労支援でのつながりを活かし支援先を増やす。
- ★就労先が地域づくりの担い手になるよう支援する。

【就労支援の全体像 3】



そしてさらに、「**地域づくり**」へ。

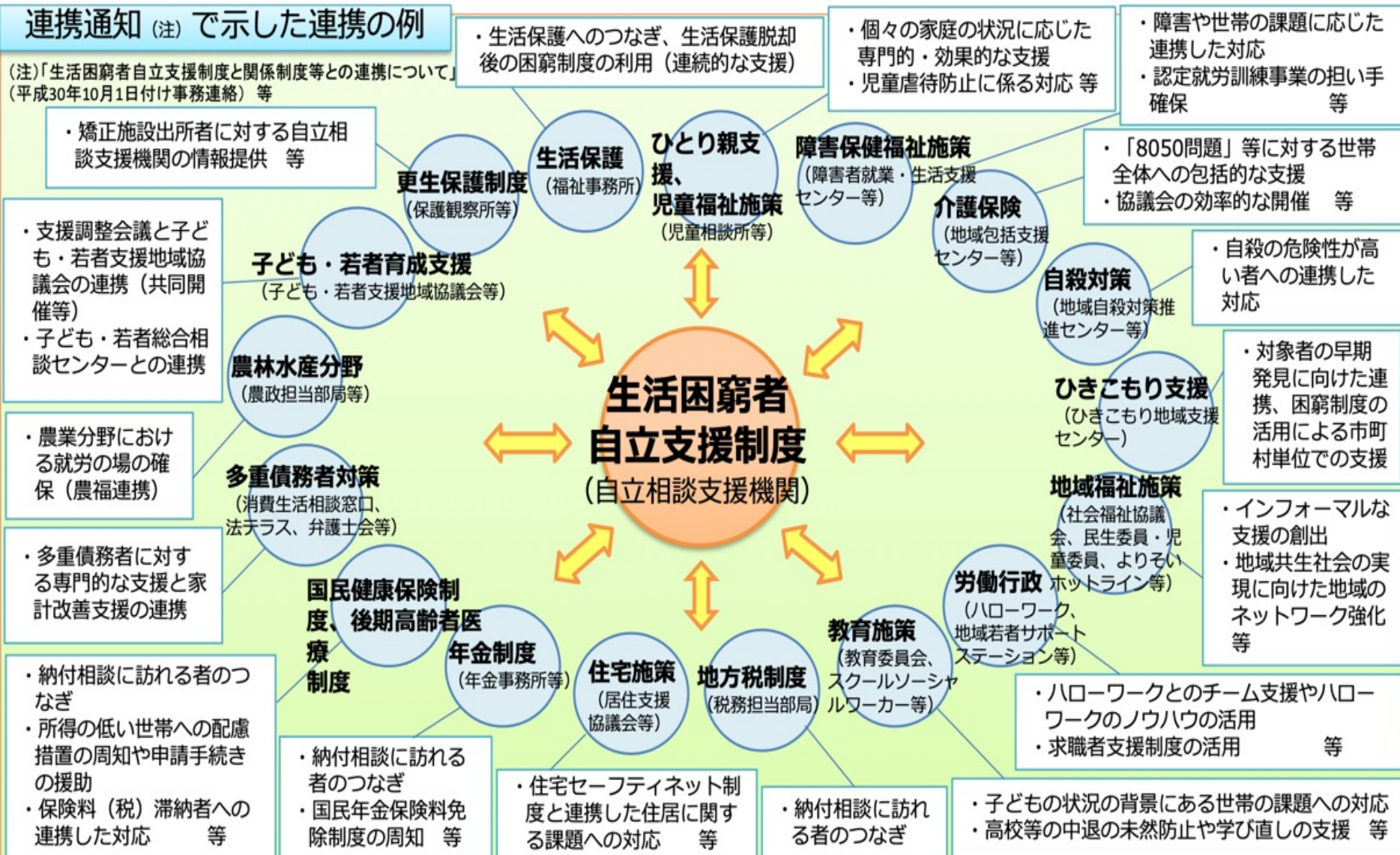
「地域づくり」は抽象的なものではない。

- ★相談者が働き続けられる環境を編み出していく。
- ★就労支援でのつながりを活かし支援先を増やす。
- ★就労先が地域づくりの担い手になるよう支援する。

【就労支援の全体像 4】 (参考引用)

連携通知 (注) で示した連携の例

(注)「生活困窮者自立支援制度と関係制度等との連携について」
(平成30年10月1日付け事務連絡) 等



【メニューづくりのポイント】

★ 人に届く支援を

⇒「支援メニュー」「支援プログラム」という言い方。
出来上がったもののようになってしまうと、
人をメニューやプログラムに合わせがち。
でも、人はそれぞれに多様で、課題は各人各様。
だから、人から出発してそれぞれの支援を組み立てる。
同じプログラムでも、人によって意味や目的は異なる。
だから、人とプログラムの組み合わせも多種多様。

そのうえで、

- ★ 「できる」を一緒に見つけていくこと。
- ★ 「できる」を一緒に作り出していくこと。

【メニューづくり 1】

就労支援メニュー 3 原則！

つかう

あれば、「つかう」。

つくる

なければ、「つくる」。

つながる

自前ではなく「つながる」でもいい。

【メニューづくり 2】

あれば、「**つかう**」。
なければ、「**つくる**」。

でも、「つかう」ための資源がなかったり、「つくる」ための余力がなかったり。
そんなときでも「自力でやろう」と気張るとしんどい。
それは、「頑張りなさい」「しっかりしなさい」「働きなさい」と言われるとしんどい相談者の状況にも通じる。

でも、私たち（支援する側）は孤立していない。私たちには知る機会がある。
私たちは「つながる」ことができる。
私たちが「つながる」と、つながった私たちから相談者が「**つながる**」ことができる。
私たちが知っている「人・プログラム・事業・地域」につながることができる。

【メニューづくり 3】

支援する側の人数が少ない場合

→自前でできることが少ない。

→他の「人・プログラム・事業」につながることができれば支援の多様性は一気に広がる。

参加者の人数が少ない場合

→複数人数を集めてセミナーや作業を行うなどの支援ではなく、1人を対象の個別支援が中心になる。

→他の「人・プログラム・事業」につながると、こちら側からの参加者は1人でも、その人は集団プログラムを含めて多種多様なプログラムに参加できる。

【意欲喚起 1】

「意欲喚起」につながりやすいポイント

→ その人の強みに着目。

その人の興味に着目。

その人がやったことがあって手応えを感じているものに着目。

でも、

同じ支援メニューでもどう響くか、どう反応するか、人それぞれ。
同じ支援メニューが同じ結果をもたらすのではなく、人それぞれ。

何が「意欲喚起」になるかは人それぞれ、あらかじめ決まっていない。

大切なことは、人それぞれの「ここだ！」を見逃さないこと。

【意欲喚起 2】

「意欲喚起」につながりやすいポイント

→ その人の強みに着目。

その人の興味に着目。

その人がやったことがあって手応えを感じているものに着目。

さらに、

1. 意欲はあって、具体的な手伝いをすればいい場合。
2. 意欲はあって、しかし本人が何をすればいいか分からない場合。
3. 就労歴が少ないか皆無で、意欲が湧いていない場合。
4. 以前に失敗したことがあって、意欲が失せている場合。
5. 病気や怪我があって、意欲が湧いてこない場合。
6. 他に気になる点があって、気持ちが就労に向いていない場合。
7. 働きたくない場合。

「そんなときはどうすればいいのか! ?」

⇒ **就労支援は全面支援**

くわしくはライブ研修で!

【意欲喚起 3】

根底には「自己肯定感」と「自己有用感」

- ★他者からの後押し
- ★少しずつの手応え
- ★他者からの感謝
- ★自分への信頼

⇒それが、内面化されていく

「私は受け容れられている」
「私はここにいていい」
「私がやることを喜んでくれている」
「私にもできることがある」

【失敗例】

- ・ 企業実習。挨拶行って、実習組んで、でも参加する人がいない。。。
- ・ 企業見学。積極的に押したのに、相手が引いてこなくなってしまった。。。
- ・ 「生困就労準備 → 生困就労支援 → 生保就労支援 → 生保就労準備 → 就労移行」の流れの果てに怒り出した。。。
- ・ パソコンセミナー。これは自分には簡単すぎると言って、参加しながら周りの邪魔。

どうしてだったんだろう・・・。。。

【成功例】

- ★ 1. 道の駅に就労（50代女性。母の介護を終えた）
- ★ 2. 点字ブロック制作会社に就労（40代男性。
人からどう見えるかとても気になる）
- ★ 3. 企業実習先開拓
- ★ 4. 就労訓練
- ★ 5. 原付講習
- ★ 6. お仕事応援企画

【成功例から見たメニューづくりの具体例】

★ 1. 道の駅に就労（50代女性。母の介護を終えた）

★ 2. 点字ブロック制作会社に就労（40代男性。
人からどう見えるかとても気になる）



「話を聞く」「その人の想いに寄り添う」ことが、単なるお題目
ではなくていかに大切なことか！

【成功例から見たメニューづくりの具体例】

- ★ 3. 企業実習先開拓 → 相談者の視点
- ★ 4. 就労訓練（検針） → 地域の視点
- ★ 5. 原付講習 → 相談員の視点
- ★ 6. お仕事応援企画 → マッチング
(企業説明会＆面接)
(無料職業紹介の一形態)

★複合型

- ◎ 畑作業 → 収穫 → 出荷 → 販売 → 収入
- ◎ 食糧支援で連携のNPO → ボランティア
+
就労訓練
+
就労移行支援

【3. 企業実習】

(沖縄県交付金事業)

- ★最長20日間（同一企業でも複数企業でもいい）
- ★1日から20日まで参加日数は選択可能。
- ★1日当たりの時間数や実習内容は調整可能。
- ★希望者に合わせてオーダーメイドも可能。
- ★企業実習受け入れ先への受け入れ対応費用：
1人1日1,000円
- ★企業実習参加者への実習手当：
最大1人1日4,000円（週払いも可）

◎沖縄県おしごと応援センター One × One

※One × Oneとは・・・ひとりひとりに寄り添い、相談者×相談員で力を合わせてひとつひとつステップアップをしていく想いが込められています

LET'S チャレンジ

～実習生募集中～

おしごと体験しませんか



そんなあなた！大丈夫、**企業実習**からやってみませんか！

実績あり 実習経験者の約2人に1人が **就職にまで結びついています。就職率61.4%**

平成31年度実績

企業実習のメリット

- ・未経験の職種を体験でき、転職につながった。
- ・プランクがあり不安だったが、企業の皆さんの声のおかげで自信がついた。
- ・高齢だが働きぶりを見てもらい採用してもらった。
- ・自分自身を見直すことができ、次の就職につながった。
- ・業務体験をしてもらうことでミスマッチ防止につながった。
- ・実習終了後、双方の合意で雇用につながる場合があり良い効果が期待出来る。
- ・実習生受け入れを通して業務の見直しが出来た。
- ・社会貢献ができ、社員の意識が高まった。

実習イメージ(年度内で最大20日間)

状況に応じて無理のない日数や時間からスタートできます



沖縄県商工労働部雇用政策課パーソナル・サポート事業

※本事業は沖縄振興特別推進交付金活用事業によるパーソナル・サポート事業を公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会が受託し、運営しています。

協力企業募集!!

協力事業所リスト

販売・接客	269社	事務	37社	営業・企画	3社
調理	146社	製造業	24社	警備	6社
軽作業	190社	サービス・技術	25社	医療	6社
清掃	132社	修理・メンテナンス	10社	土木	1社
福祉	159社	建築・電気	12社		
運送・配送	29社	情報処理	7社		

※複数の職種で実施する事業所あり

その他 介護・製造・チラシデザイン・客室清掃・駐車場管理・飲食店・調理など、多様な職種あり

企業実習 経験者のコメント

Nさん(37歳)
女性(子育て中)
■実習職種:総務
現場で実践することで「合う、合わない」を就職前に知ることが出来た。就職後のミスマッチを最小限にするためにおすすめだよ!

Kさん(59歳)
男性(不採用続き)
■実習職種:清掃
施設管理・清掃業の実習を経て就職決定。実習を通してまずは働く姿を見てもらう「チャンス」がもたらえたと思う。

多くの方が
実習を経験
しています!



いさん(45歳)
男性(他業種へ転職希望)
■実習職種:介護
初めて介護職へ挑戦。「人」相手の仕事の厳しさが分かった。実習最終日、おばあちゃんに手を握られて「辞めないで」と言われたことが嬉しかった。実習後、介護職にて就職決定!

センターの総合的な就職支援体制
当センターへの登録・相談

就職の準備支援

- ・就労支援担当
- ・履歴書対策、自己分析、面接対策など
- ・少人数制による就職力アップセミナー(コミュニケーションセミナー、模擬職場体験セミナー、企業見学セミナー、マナーセミナー、時間管理セミナーなど)

就職支援

企業開拓チーム

- ・意欲喚起
- ・職種を理解することでミスマッチを防げる
- ・必要に応じて企業に出向いてのジョブサポートをおこなう。

グジョブセンター
おきなわは、就職から生活にかかわる機関と緊密に連携し、相談から就職までワンストップで支援を行う施設です。

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-20-1 カパーナ旭橋A街区 6階
グジョブセンターおきなわ内
開 所 日: 月～金(祝日・年末年始を除く)
開所時間: 9:00～17:00
電話: 098-865-5003

中部サテライト

グジョブセンターおきなわ中部サテライトは、沖縄県おしごと応援センターOne × Oneとハローワークが入居しております。

〒904-0004 沖縄県沖縄市中央2-28-1 沖縄市雇用促進等施設 3階
グジョブセンターおきなわ中部サテライト内
開 所 日: 月～金(祝日・年末年始を除く)
開所時間: 9:00～17:00
電話: 098-923-0078

【 4 . 就労訓練（メーター検針） 】

一時生活支援事業の相談者がアパート探し。



不動産へ「保証人不要物件」がないか声をかけてみた。



不動産に雑談で「困りごと」はないか聞いてみた。



ガスや水道の検針業務を不動産がやらないといけないんだけど、
担当アパートがたくさんあるから大変とのこと。



「就労訓練として引き受けます」と返答。



自分のペースでできる作業、工賃も手に入る！

〈就労訓練〉

ガス・水道検針 & 清掃業務

完全予約制・事前面談があります

検針・清掃業務とは？

アパートなどのガス・水道の数値(利用状況)のチェックと記録を行います。
また清掃業務では物件周辺のゴミ拾いなど環境整備を行います。
※男女問わず経験がなくても申込可能です。

・・・
訓練費あり

- ・1人が1日77世帯を担当した場合、
2,310円が本人に入る仕組み。
(1世帯30円)
- ・手渡しも可。
- ・日払いも可。

参加者の感想：

「体を動かして働くことが楽しい」
「やりがいを感じた」
「自分もがんばればできるんだ」

〈新型コロナウイルス感染予防対策をお願いします〉

☒マスクの着用 ☒こまめな手洗い・うがい ☒手指消毒 ※体調がすぐれない方は、ご参加をお控えください

日 時

① 日 目 11/10(水) 10:00~15:00	② 日 目 11/11(木) 10:00~15:00	③ 日 目 11/12(金) 12:00~16:30
--	--	--

④ 日 目 11/15(月) 10:00~15:00	⑤ 日 目 11/16(火) 10:00~15:00	定員 各回1名(先着順)
--	--	-----------------

申し込み

申込はお電話にて受付しております。
※申込に際しては事前面談があります

申込締切

10/27(水)

☎ 098-860-7845

お電話で申込の際は、支援機関名(担当者)、参加者名などをお伺いします。予めご了承ください。

主 催

(公財)沖縄県労福協 就労サポートセンター

【5. 原付講習】

★原付講習

(4日間コース)

【1～3日目】

お勉強・模擬試験・解答・解説

【4日目】

本試験受験

(送迎と一緒に結果を確認、場合によって受験料貸与or調達)

★利点：

- ・身分証が取得できる
- ・移動手段を手に入れられる
- ・履歴書に書けることが増える
- ・生活にリズムが生まれる
- ・内面に自信が生まれる
- ・仲間ができたりもする

【原付講習】

H29 年度 就労準備講習



原付免許試験直前講習

受講料無料!

運転免許がなく、就職活動や通勤が困難な方を対象に
「原付免許取得直前講習」を開講し、就職活動の支援を行います!

①受講資格

- ☆就職意欲があり、原付免許取得後、就職活動に活かしたい方
- ☆16 歳以上で、日常の会話を聴取出来る方
- ☆両目 0.5 以上、または一眼が見えない方については両目の視野が左右 150 度以上で、視力が 0.5 以上（眼鏡・コンタクトレンズ可、赤色・青色・黄色の識別ができる事）



②開催日時・内容

7月26日(水)・28日(金)・31日(月) 8月1日(火)～3日(木) 10:00～15:00 (適宜休憩)	・テキスト、講義、インターネットを活用して説明・模擬問題を解く。 ・講義最後の1時間は、本番同様30分間の模擬テストを実施。 その後、解答・解説。
8月4日(金) 7:00～11:00 (移動・受験) (自宅場所・送迎により時間異なる)	・8時30分までに会場着◎、社用車にて受験者と運転免許センターへ移動。 ・受験開始。

定 員: 10 名 ※定員に達しだい締め切り

募集期間: 2017 年 7 月 26 日(水)・28 日(金)

31 日(月)・8 月 1 日(火)～8 月 4 日(金) 計 7 日間

実施場所: 共済会館(官公労) 2F 会議室



【お問い合わせ・お申し込み】

沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター北部

〒905-0017 名護市大中 3-9-1 官公労(ろうきん) 2F

TEL: 43-0240 / FAX: 43-0260 (担当: 新里・赤嶺)



主催・共催: 沖縄県就職・生活支援パーソナルサポートセンター北部 TEL: 43-0240
沖縄県おしごと応援センターOne×One (ワンバイワン) 中部サテライト TEL: 098-923-0078

【6. 企業説明会＆面接】

★「お仕事応援企画」 → 無料職業紹介

【下ごしらえ】

1. 受け入れ側と密につながる（現に求人がある所。地元ならではの必要性や継続性が高い。沖縄だと観光産業など。例：ホテル客室清掃）
2. その求人に興味のある参加者を集める（集団凝集性）

【1日目】

1. 求人先を紹介する
2. 現に働いている人の話を聞く（参加者たちと同様に生活困窮や生活保護だった人）
3. 求人先の話を聞く（現に働いている人の働きぶりを中心に）

【2日目】

1. 求人先を見学する
2. 希望者はその場で面接に入る
3. 参加者に合わせて仕事を作り変える（日数や時間数、業務分解と再構成）
4. その場で採否結果を出す

【お仕事応援企画】

見逃せない
2days

PRESENTS BY
なは市ほっとプラス

お仕事応援企画

清掃のお仕事には魅力がいっぱい♪
ビル建物の清掃管理業務を運営している沖縄ビル管理(株)の
採用担当者から現場のことをくわしく聞くことができるチャンス。
あなたの「働く」想いにプラスする特別な2days が訪れる。



1day

2day



就職活動準備セミナー

◆開催日時
平成29年6月29日(木) 10:00 - 12:00

◆内 容
沖縄ビル管理(清掃)の求人票の見方を解説!!

◆場 所
なは市ほっとプラスセミナー室
(官公労共済会館地下1階) 役所集合9:45

企業説明会 and 面接会



◆開催日時
平成29年6月30日(金) 10:00~12:00

◆内 容
お仕事内容を採用担当者から説明。
働くイメージを持って面接にチャレンジ!!

◆集合場所
なは市ほっとプラス(市役所2F受付窓口)

【合同お仕事応援企画】 ～Job Storyは突然に～

Job
storyは、
突然
新しい誰かと出会う。
に。

お仕事応援企画

就労支援に本気で関わっている支援員があつまり、
これまでにない新しいスタイルで人と人をつなぐ、あなたの「はたらく」を応援する特別な合同企業面接会です。

\\ SUPPORT 1 / 準備セミナーで心の準備
\\ SUPPORT 2 / 支援員もいっしょに応援
\\ SUPPORT 3 / 働いている先輩の講話

2018
11/9金

準備セミナー①
10:00～12:00
準備セミナー②
14:00～16:00
※同じ内容になります。

企業面接会準備セミナー

■場所 新グッジョブセンターおきなわ
那覇市泉崎1-20-1 新那覇バスターミナル6階

■内容 参加する企業を知ろう！
求人票の見方を解説！

問い合わせ先

（公益財団）沖縄県労働者福祉基金協会
就労サポートセンター 受付時間 平日9:00～17:00
電話 (098) 860-7845 FAX (098) 894-7835

2018
11/12月 13:30
▶16:30
受付 13:00

企業説明・先輩のこえ・相談・面接会

■場所 沖縄県産業支援センター 大ホール
那覇市宇小嶽1831-1

■対象 「はたらく」に向かっている人

■企業 JAおきなわ、マクドナルド、日清医療食品(株)
沖縄美装管理(株)、沖縄ビル・メンテナンス(株)
沖縄ビル管理(株)、(社)まつみ福祉会
※参加企業については、変更する場合があります。



【複合型】

★ハルサーセミナー

畑作業→収穫→出荷→販売→収入

1. 畑作業（収穫や出荷の準備）
2. 収穫
3. 出荷
4. 販売（道の駅や直売所など）
5. 収入（自分で働いた結果が自分に還ってくることを実感する）

⇒◎それぞれの作業で参加者それぞれが得意不得意を手に入れる



1. 畑作業（収穫や出荷の準備）



2. 収穫



3. 出荷の準備



4. 販売

まとめ

つかう、つくる、つながる

◎ 人に届く支援を ◎

【就労支援マップ】

☆出発点は生身の人間だよ☆

	今の様子	できる度
日常生活	住むところがある	有 無
	食べるものがある	3 2 1
	生活費がある	3 2 1
	決まった時間に起きる	3 2 1
	規則的な生活をおくる	3 2 1
	食事を取る	3 2 1
	歯磨き・顔を洗う	3 2 1
	読み書きができる	3 2 1
社会生活	体力がある	3 2 1
	あいさつする	3 2 1
	会話を続ける	3 2 1
	約束を守る	3 2 1
	必要があれば外出する	3 2 1
	法律を守る	3 2 1
	決まりを守る	3 2 1
健康		
	病気がない	有 無
	怪我がない	有 無
	通院している	有 無
	服薬している	有 無
	依存がある	有 無
	手帳を持っている	有() 無
	特性がある	有 無
環境	特性の可能性がない	有 無
	働く上で配慮が必要な場合それを表明できる	3 2 1
	介護の必要な家族がいる	有 無
	育児の必要な家族がいる	有 無
	困った家族がいる	有 無
	DV被害がある	有 無
	手伝ってくれる家族がいる	有 無
資格・職歴	手伝ってくれる友人・知人がいる	有 無
	運転免許を持っている	有 無
	資格を持っている	有 無
	取りたい資格がある	有 無
	働いたことがある	有 無
	働いていない期間	年 ヶ月
	理由も	
就労準備度		
	就労活動に意欲的	3 2 1
	元気がない	3 2 1
	積極性がある	3 2 1
	他の人を手伝う	3 2 1
	他の人と強固して働く	3 2 1
	携帯電話を持っている	有 無
	移動手段を持っている	有() 無
	移動方法を知っている	3 2 1
	約束を守れない時連絡する	3 2 1
	仕事について報連相ができる	3 2 1
	TPOに合わせた言葉遣いができる	3 2 1
	TPOに合わせた服装ができる	3 2 1
	職歴を説明できる	3 2 1
	希望を表明できる	3 2 1
	提案された中身について受け答えができる	3 2 1

まとめる

ネガ・ポジ
視点もね！

名前	
性別	
年齢	歳

記入日:

記入者:

那覇PS

優先度	働くうえでの課題（本人希望）

解決方法

生困自立のアセスメント、他機関からの情報のうち、就労に関して重要な点

いつ?	
どこで?	
誰が?	
誰と?	
何を?	
何回?	
間隔は?	
支援員は何を?	

長期目標

短期目標

まず最初は？